

昭和56年度 和歌山県文化奨励賞

み わ けい こ
三 輪 桂 子

住 所：和歌山県和歌山市

出 身 地：和歌山県和歌山市

生 年：昭和13年

◎業績及び経歴

幼少の頃からピアノを始め、福井直俊、宇都宮淑子各氏に師事。高校2年の時、第9回全国学生音楽コンクール西日本第一位となる。

東京芸術大学器楽科(ピアノ専攻)卒業後はジョン・ハント氏に師事され、旧和歌山市民会館でリサイタルや大阪音楽大学オーケストラと共演、また県民文化会館で大阪フィルハーモニー交響楽団・山崎孝氏とピアノ二重協奏曲を演奏されるなど、演奏活動の傍ら、大阪音楽大学、和歌山信愛女子短期大学で後進の指導にあたられる。

昭和42年からは、桂音楽研究所を主宰され、ピアノ、声楽、音楽理論他広く音楽教育を進めているほか、「バロック音楽の夕べ」や「ジャン・ミコー氏公開レッスン」などユニークな催しを開催。また、昭和53年12月には和歌山の人材を中心として、オペラ「あまんじゃくとうりこひめ」(若林一郎台本、林光作曲)を上演。関係者から高く評価された。

昭和55年には和歌山ピアノ指導者協会を設立。ピアノ指導者間の連携を図るとともに、各種催しを通し、その資質の向上にも努力されている。

現在、和歌山県出身新人演奏会選考委員及び和歌山市音楽芸術フェスティバル実行委員。